

令和7年
9月30日
現在

戸田市の財政事情



市では、年2回、財政状況の公表を行っています。今回は、令和6年度決算および令和7年度上半期の状況についてお知らせします。

問い合わせ 財政課（内線415）

令和6年度決算の状況

限られた財源を各事業に適切に配分し、経費全般について削減を図りながら、計画的・効率的な予算執行に努めました。



戸田市の財政案内人
「おさいふくん」

一般会計

（地方公共団体の基本的・全体的な経費を経理する会計のこと）

歳入（収入済額）

686億315万7,887円

（前年度比 6.8%増）

収入率（収入済額 ÷ 予算額）**97.9%**



市民一人当たりに換算すると…

令和6年度一般会計決算額を市民一人当たりに換算した場合、次のようにになります。

令和7年4月1日現在 人口**14万2,182人**（昨年度14万1,988人）

* 市民一人当たりの歳出額は、令和6年度の決算額を、令和7年4月1日現在人口142,182人で割った金額です。負担したお金（市税）と市からの公共サービスとの差額については、国・県からの支出金収入や競艇事業収益配分金などの税以外の収入が充てられています

収入済額

市税	45.0%	308億8,611万1千円
国庫支出金	19.6%	134億1,301万5千円
県支出金	5.6%	38億2,674万1千円
繰越金	5.4%	37億2,902万9千円
その他の歳入	5.4%	37億6,308万1千円
地方消費税交付金	5.3%	36億2,812万5千円
繰入金	5.0%	34億4,385万0千円
市債	5.0%	33億9,730万0千円
諸収入	3.7%	25億1,590万6千円

支出済額

民生費	46.3%	295億9,883万0千円
教育費	15.3%	97億8,585万8千円
総務費	9.4%	60億3,514万7千円
土木費	7.3%	46億6,736万2千円
諸支出金	6.3%	40億6,121万7千円
衛生費	6.2%	39億4,622万6千円
公債費	4.6%	29億4,480万2千円
消防費	2.7%	17億2,970万2千円
その他の歳出	1.9%	12億946万2千円

各歳出の主な内訳

民生費	生活保護扶助費	47億7,369万1千円
	高齢者福祉事業など	27億7,140万6千円
教育費	民間保育所事業	57億4,026万2千円
	私立幼稚園助成事業	4億3,167万3千円
	こども医療費支給事業	8億4,978万6千円
	小・中学校費	62億388万7千円
	学校給食事業	15億1,176万5千円
土木費	道路・橋りょう整備事業	7億2,520万8千円
	河川整備	6億2,284万5千円
	公園整備・緑化対策	7億9,173万3千円
総務費	コミュニティバス運行事業	1億2,762万8千円
	防犯対策事業	1億798万2千円
衛生費	ごみ・し尿処理事業	16億3,840万6千円

特別会計

（国民健康保険や市民医療センターなど特定の事業のための経費を、一般会計とは別に経理する会計のこと）

会計	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	104億3,274万3千円	104億2,473万7千円	101億723万9千円
市民医療センター	7億9,744万0千円	7億6,861万3千円	7億4,441万8千円
交通災害共済事業	655万2千円	420万8千円	352万4千円
海外留学奨学事業	981万4千円	262万6千円	244万0千円
火災共済事業	355万7千円	147万6千円	109万8千円
新曽第一土地区画整理事業	22億8,587万2千円	20億3,356万7千円	17億9,639万0千円
介護保険	85億97万9千円	82億3,229万4千円	81億6,244万5千円
新曽第二土地区画整理事業	5億6,435万9千円	5億5,624万5千円	4億9,012万4千円
後期高齢者医療	15億1,131万0千円	14億3,683万3千円	14億2,515万1千円
在宅介護支援事業	9,682万3千円	9,886万8千円	8,349万4千円
合計	242億944万9千円	235億5,946万7千円	228億1,632万3千円

※収入額には一般会計からの繰入金も含まれています

※各区分の金額は、千円未満で四捨五入しているため、一致しない場合があります

4つの財政指標

[参考]
戸田市の財政指標
早期健全化基準（戸田市）

実質赤字比率

普通会計に相当する一般会計および特別会計（以下、一般会計など）の赤字の程度を示し、資金繰りの深刻度を示す比率

—(黒字) **11.68%**

連結実質赤字比率

水道事業など、市の全ての会計の資金繰りの深刻度を示す比率

—(黒字) **16.68%**

実質公債費比率

一般会計などが負担する借入金返済額を指標化したもの。この比率が高いと各年度の財政運営が厳しくなる

7.8% **25.0%**

将来負担比率

市の借入金など、財政負担の残高を指標化したもの。この比率が高いほど、将来的な財政負担が高くなる

23.1% **350.0%**

令和6年度に行われた主な事業（令和6年度決算額）

危機管理防災課

災害備蓄品の強化
1,917万4千円

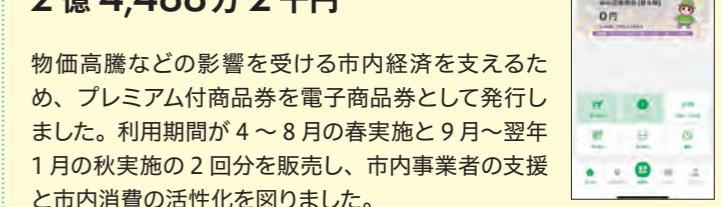


被災地で問題となった生活用水や電源の不足へ対応するため、避難者用の自動ラップトイレ整備、18万回分の災害用トイレ追加整備、避難所用の発電機や蓄電池整備を行いました。



経済戦略室

プレミアム付商品券の発行
2億4,488万2千円



物価高騰などの影響を受ける市内経済を支えるため、プレミアム付商品券を電子商品券として発行しました。利用期間が4～8月の春実施と9月～翌年1月の秋実施の2回分を販売し、市内事業者の支援と市内消費の活性化を図りました。

保育幼稚園課

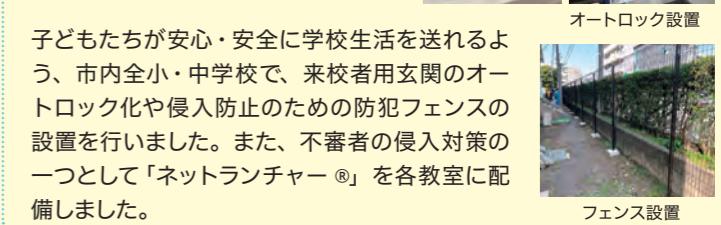
とだ保育士応援手当の支給
2億5,812万8千円



深刻化する保育士不足を解消するための経済的支援として、従前では、民間保育所などの保育士に賞与分として年額20万円の手当を支給していたところですが、新たに「とだ保育士応援手当」として給付額を倍増し、毎月の給与に3万4千円の上乗せ給付することで、年額で40万8千円の手当を支給しました。

教育総務課

小・中学校の防犯対策の強化
2億551万7千円



子どもたちが安心・安全に学校生活を送れるよう、市内全小・中学校で、来校者用玄関のオートロック化や侵入防止のための防犯フェンスの設置を行いました。また、不審者の侵入対策の一つとして「ネットランチャー®」を各教室に配備しました。

令和7年度上半期の状況

令和7年度上半期は、長引く原材料価格・物価高騰が市民生活に大きな影響をもたらす中で、これまで推進してきた「子ども」「健康」「防災」をはじめとした各方面にわたる施策を実施しました。また、増加する社会保障経費への対応や公共施設の老朽化対策などにより、厳しい財政状況となっています。このような状況下で、諸事業については、国や県からの支出金収入や積立基金などの財源を活用するとともに、引き続き経費の節減を図りながら、効率的に実施するよう努めています。

市の財産



市有地 127万 2,189.87m²



建物 30万 8,218.62m²



各種基金など 164億 7,218万 1,689円

※令和7年9月30日現在

市債の現在高

市債は、市民の皆さんが長期間使用する公共施設を整備するため、一時的な財政負担とせず、長期にわたり借り入れる資金です。資金を長期的に借り入れることで、世代間の財政負担の公平性を図り、計画的な施設の整備を行うことができます。

	令和7年9月末現在	市民一人当たり
一般会計	196億 8,777万 8千円	13万 8,124円
市民医療センター	5億 2,483万 4千円	3,682円
新曾第一、 第二地区画整理事業	26億 6,877万 0千円	1万 8,723円
合計	228億 8,138万 2千円	16万 529円

※ 市民一人当たりの額は、市債残高を令和7年10月1日現在人口142,537人で割った金額です

歳入歳出執行状況

(令和7年9月30日現在)

区分	予算現額	収入率	執行率
一般会計	678億 3,218万 0千円	49.7%	38.7%
国民健康保険	115億 7,878万 0千円	43.8%	41.4%
市民医療センター	8億 8,771万 3千円	52.9%	35.0%
交通災害共済事業	409万 8千円	51.9%	19.8%
海外留学奨学事業	957万 4千円	25.7%	10.8%
火災共済事業	265万 7千円	32.0%	0.0%
新曾第一土地区画整理事業	32億 2,986万 0千円	38.8%	36.6%
介護保険	86億 6,780万 6千円	46.6%	38.5%
新曾第二土地区画整理事業	11億 5,126万 5千円	23.3%	1.6%
後期高齢者医療	15億 2,314万 7千円	36.3%	29.2%
在宅介護支援事業	1億 547万 3千円	49.9%	35.9%
特別会計合計	271億 6,037万 3千円	43.1%	37.9%
合計	949億 9,255万 3千円	47.8%	38.4%

※ 収入率：収入済額 ÷ 予算額、執行率：支出済額 ÷ 予算額

主な基金の現在高

基金は、特定の目的のために資金を積み立てたり、定額の資金を運用したりするために設置されるもので、主な基金の残高は次のとおりです。

○財産を維持し、資金を積み立てるために設置された基金

	令和7年9月末現在	令和7年3月末現在
財政調整基金	45億 1,211万 1千円	82億 7,439万 8千円
都市開発基金	11億 4,966万 3千円	11億 4,966万 3千円
公共施設等整備基金	55億 9,286万 0千円	55億 9,286万 0千円
環境対策基金	1億 926万 6千円	1億 926万 6千円

○定額の資金を運用するために設置された基金

	令和7年9月末現在	令和7年3月末現在
まちづくり土地開発基金	26億 2,759万 5千円	26億 2,602万 4千円



令和6年度 上下水道事業会計の決算

上下水道事業は、皆さんから支払われた水道料金および下水道使用料をもとに、事業運営に必要な経費をまかなく「独立採算制」を原則に経営を行っています。

問い合わせ 水安全部総務課 229-4606

損益計算書(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

	水道事業	下水道事業
1. 営業収益(給水収益など)	23億 138万 9千円	18億 8,205万 0千円
2. 営業費用(事業運営費用)	22億 3,541万 3千円	21億 4,434万 9千円
A 営業利益(1-2)	6,597万 6千円	△2億 6,229万 9千円
3. 営業外収益(長期前受金戻入など)	1億 923万 0千円	4億 5,566万 7千円
4. 営業外費用(支払利息など)	4,193万 3千円	1億 4,062万 9千円
B 経常利益(A+3-4)	1億 3,327万 3千円	5,273万 9千円
5. 特別利益	108万 5千円	8万 9千円
6. 特別損失	16万 3千円	8万 1千円
当年度純利益(B+5-6)	1億 3,419万 5千円	5,274万 7千円

貸借対照表(令和7年3月31日現在)

水道事業	資産の部(構築物、現金預金など)		負債の部(企業債など)	
	1. 固定資産	2. 流動資産	1. 固定負債	2. 流動負債
	168億 2,696万 2千円	25億 7,235万 1千円	28億 6,169万 5千円	9億 8,214万 6千円
			2. 流動負債	9億 8,214万 4千円
			3. 繰延収益	21億 5,899万 5千円
			負債合計	60億 283万 4千円
資本の部(自己資本金など)				
	1. 資本金	106億 1,337万 9千円		
	2. 剰余金	27億 8,310万 0千円		
	資本合計	133億 9,647万 9千円		
下水道事業	資産合計	193億 9,931万 3千円	負債・資本合計	193億 9,931万 3千円
資産の部(構築物、現金預金など)				
	1. 固定資産	272億 1,996万 2千円	1. 固定負債	127億 7,360万 2千円
	2. 流動資産	28億 4,923万 4千円	2. 流動負債	14億 5,382万 1千円
			3. 繰延収益	104億 7,374万 4千円
			負債合計	247億 116万 7千円
資本の部(自己資本金など)				
	1. 資本金	42億 3,231万 2千円		
	2. 剰余金	11億 3,571万 7千円		
	資本合計	53億 6,802万 9千円		
	資産合計	300億 6,919万 6千円	負債・資本合計	300億 6,919万 6千円

令和6年度 戸田市土地開発公社の決算

問い合わせ 資産マネジメント推進室(内線443)

損益計算書(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

1. 事業収益	477万 6千円
(1) 公有地取得事業収益	0千円
(2) 附帯等事業収益	477万 6千円
2. 事業原価	0千円
(1) 公有地取得事業原価	0千円
(2) 附帯等事業原価	0千円
事業総利益	477万 6千円
3. 販売費および一般管理費	164万 8千円
事業利益	312万 8千円
4. 事業外収益	308万 0千円
(1) 受取利息	1千円
(2) 雑収益	307万 9千円
5. 事業外費用	307万 8千円
(1) 支払利息	307万 8千円
経常利益	313万 0千円
当期純利益	313万 0千円

貸借対照表(令和7年3月31日)

資産の部	資産の部		負債の部	
	1. 流動資産	2. 固定資産	1. 流動負債	2. 固定負債
	42億 9,821万 6千円	41億 8,063万 2千円	19億 3,929万 6千円	19億 3,929万 6千円
	(1) 現金および預金	1億 1,758万 4千円	(1) 短期借入金	19億 3,929万 6千円
	(2) 公有用地	41億 8,063万 2千円	2. 固定負債	22億 4,133万 6千円
			(1) 長期借入金	22億 4,133万 6千円
			負債合計	41億 8,063万 2千円
			資本の部	
			1. 資本金	500万 0千円
			(1) 基本財産	500万 0千円
			2. 準備金	1億 2,622万 7千円
			(1) 前期繰越準備金	1億 949万 7千円
			(2) 当期純利益	313万 0千円
			資本合計	1億 1,762万 7千円
	資産合計	42億 9,825万 9千円	負債および資本合計	42億 9,825万 9千円